



平成29年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成29年7月31日

上場会社名 株式会社 システムソフト 上場取引所 東
 コード番号 7527 URL <https://www.systemsoft.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)岡部 正寛
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員管理本部長 (氏名)森 玲子 TEL 092-732-1515
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年9月期第3四半期の業績（平成28年10月1日～平成29年6月30日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第3四半期	2,562	4.2	115	△48.7	73	△60.4	49	△63.9
28年9月期第3四半期	2,459	16.0	224	72.0	186	77.2	137	91.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第3四半期	0.73	0.73
28年9月期第3四半期	2.03	2.02

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年9月期第3四半期	8,051	7,012	86.9	102.97
28年9月期	7,808	7,085	90.4	104.08

(参考) 自己資本 29年9月期第3四半期 6,996百万円 28年9月期 7,057百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	—	0.00	—	2.00	2.00
29年9月期	—	0.00	—	—	—
29年9月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年9月期の業績予想（平成28年10月1日～平成29年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,800	7.7	457	3.2	434	13.0	346	11.7	5.12

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

②①以外の会計方針の変更 : 無

③会計上の見積りの変更 : 無

④修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

①期末発行済株式数（自己株式を含む）

29年9月期3Q	67,974,560株	28年9月期	67,842,560株
----------	-------------	--------	-------------

②期末自己株式数

29年9月期3Q	31,719株	28年9月期	31,719株
----------	---------	--------	---------

③期中平均株式数（四半期累計）

29年9月期3Q	67,920,938株	28年9月期3Q	67,795,955株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

当第3四半期累計期間（平成28年10月1日～平成29年6月30日）におけるわが国の経済は、政府による経済政策、緩やかな金融環境、中国景気の安定や米国景気の堅調さを背景とした海外市場の拡大継続により景気は緩やかな回復基調にあるものの、米国政権交代の影響、英国のEU離脱問題、東アジアの不安定な情勢を受け、引き続き不透明感が残る状況で推移いたしました。

当社が属する情報サービス産業におきましては、政府が推奨する第4次産業革命が進んでおり、IoT、ビッグデータ、人工知能等による新たな可能性に一層の期待が集まっております。

このような環境下、当社は、既存事業である賃貸不動産業界におけるシステム開発案件を積極的に受注するとともに、IoT子会社による新規事業への進出準備を並行して進めるなど、その事業基盤を強固にするべく努めてまいりました。

これらの結果、当第3四半期累計期間における売上高は、前年同四半期に比して102百万円（4.2%）増加し2,562百万円、営業利益は前年同四半期に比して109百万円（48.7%）減少し115百万円となりました。また、経常利益は前年同四半期に比して112百万円（60.4%）減少し73百万円、四半期純利益は前年同四半期に比して87百万円（63.9%）減少し49百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① システムソリューション事業

Web技術をベースとするシステム開発に強みを持ち、不動産分野、情報通信分野、生損保分野、教育分野等のお客様に対して長年にわたってシステム開発及びソリューションサービスを提供することに加え、賃貸不動産情報サイトの運営を行っております。

当第3四半期累計期間におきましては、賃貸不動産業界におけるシステム開発の大型案件について、上流開発工程であるコンサルティング業務及びシステム開発業務に注力いたしましたが、一部案件の受注がずれ込んだことにより、売上高及び利益が伸び悩みました。

これらにより、システムソリューション事業の売上高は、前年同四半期に比して196百万円（12.0%）増加し1,838百万円、セグメント利益は前年同四半期に比して73百万円（25.1%）増加し368百万円となりました。

② マーケティング事業

日本におけるWebマーケティングサービス開始初期から培ってきた技術・ノウハウを活かし、大手企業を中心としたお客様に対して、Webマーケティングにおけるコンサルティングを中心に、そこから派生するシステム開発を含むソリューションサービスの提供を行っております。

当第3四半期累計期間におきましては、マーケティングに対する手法の多様化や他社との競合により、利益率の高い案件契約更新につながらず、Webマーケティング・コンサルティング分野は引き続き厳しい状況が続きました。開発案件の原価を低減するため、一部外注費の見直し等を行いました。利益率の低下を抑制することができませんでした。

これらにより、マーケティング事業の売上高は、前年同四半期に比して92百万円（11.1%）減少し741百万円、セグメント損失は49百万円（前年同四半期はセグメント利益112百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ243百万円増加し、8,051百万円となりました。これは主に、配当金の支払い等により現金及び預金が減少した一方で、仕掛品が増加、無形固定資産（その他）が増加、及び投資その他の資産（その他）が増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ315百万円増加し、1,038百万円となりました。これは主に、社債発行による増加によるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ72百万円減少し、7,012百万円となりました。これは主に、剰余金の配当に伴う利益剰余金の減少等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年9月期通期の業績予想につきましては、概ね当初計画どおりに推移しているため、平成28年10月31日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年9月30日)	当第3四半期会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,673,656	2,030,678
受取手形及び売掛金	1,400,392	1,512,419
仕掛品	15,171	149,209
繰延税金資産	135,095	132,496
その他	26,541	103,288
流動資産合計	4,250,856	3,928,092
固定資産		
有形固定資産	84,410	73,187
無形固定資産		
のれん	2,590,088	2,458,918
その他	107,801	462,709
無形固定資産合計	2,697,889	2,921,627
投資その他の資産		
長期前払費用	556,510	536,860
その他	218,546	591,554
投資その他の資産合計	775,057	1,128,415
固定資産合計	3,557,357	4,123,231
資産合計	7,808,214	8,051,323
負債の部		
流動負債		
買掛金	288,165	340,009
1年内償還予定の社債	-	40,000
未払法人税等	61,992	-
賞与引当金	46,099	27,141
その他	114,048	77,563
流動負債合計	510,305	484,714
固定負債		
社債	-	360,000
繰延税金負債	914	2,209
退職給付引当金	184,713	169,492
資産除去債務	17,245	17,382
その他	9,779	4,869
固定負債合計	212,652	553,954
負債合計	722,958	1,038,668

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年9月30日)	当第3四半期会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,495,461	1,506,090
資本剰余金	4,251,663	4,262,292
利益剰余金	1,316,847	1,230,840
自己株式	△8,046	△8,046
株主資本合計	7,055,925	6,991,176
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,073	5,007
評価・換算差額等合計	2,073	5,007
新株予約権	27,257	16,471
純資産合計	7,085,255	7,012,654
負債純資産合計	7,808,214	8,051,323

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)
売上高	2,459,891	2,562,527
売上原価	1,664,883	1,864,000
売上総利益	795,007	698,527
販売費及び一般管理費	570,630	583,417
営業利益	224,377	115,109
営業外収益		
受取利息	382	3,118
受取配当金	390	384
その他	636	237
営業外収益合計	1,409	3,739
営業外費用		
社債発行費	-	10,834
支払手数料	11,139	18,340
市場変更費用	18,625	1,735
その他	9,331	14,010
営業外費用合計	39,096	44,920
経常利益	186,689	73,928
特別損失		
固定資産除却損	137	-
特別損失合計	137	-
税引前四半期純利益	186,552	73,928
法人税、住民税及び事業税	40,375	21,714
法人税等調整額	8,670	2,599
法人税等合計	49,046	24,313
四半期純利益	137,505	49,615

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自平成27年10月1日至平成28年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	システム ソリューション事業	マーケティング事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	1,626,556	833,334	2,459,891
セグメント間の内部 売上高又は振替高	15,430	-	15,430
計	1,641,986	833,334	2,475,321
セグメント利益	294,297	112,398	406,695

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	406,695
のれんの償却額	△132,694
全社費用(注)	△49,624
四半期損益計算書の営業利益	224,377

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間(自平成28年10月1日至平成29年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	システム ソリューション事業	マーケティング事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	1,823,688	738,838	2,562,527
セグメント間の内部 売上高又は振替高	14,696	2,277	16,973
計	1,838,385	741,115	2,579,500
セグメント利益	368,125	△49,464	318,661

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	318,661
のれんの償却額	△131,170
全社費用(注)	△72,381
四半期損益計算書の営業利益	115,109

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。